

広報おおす

昭和55年

5月号

No.291

発行 大洲市役所 編集 市長公室



6月1日より「うかい」開幕
「う」も猛練習中です。

市民のうごき

人口	38,962人	+ 103
男	18,576人	+ 36
女	20,386人	+ 67
世帯数	11,753世帯	+ 83
面積	240.93平方キロメートル	

市民憲章

自然の美しさを生かし、
観光都市づくりにつとめる。

○肱川の流れや、その周囲をきれいに
する。

○旅の人をあたたかい心で迎える。

6月の納税

市県民税

(1期)

大洲都市計画道路の路線決定



規格番号	線 名	延長(m)	幅員(m)
3.6.1	大洲徳森線	2,450	11
3.6.2	片原町鉄砲町線	710	11
3.6.3	片原町本久線	970	11
3.4.4	大洲駅前徳森線	1,050	16
3.4.5	大洲停車場南線	420	16
3.5.6	若宮慶雲寺線	750	12
3.5.7	若宮天満線	720	12
1.4.8	北只東大洲線	6,300	20.5

私達の住んでいる大洲市が、健全に発展するためには、秩序ある都市計画により、均衡のとれた街づくりをすすめることが必要です。

このほど、土地利用基本計画と道路網基本計画により、大洲都市計画道路を決定しました。

これは、大洲市がより健全で文化的な生活や、機能的な都市活動が行われるようにするためのものです。市民の方々のご協力をお願いいたします。

(1) 大洲市都市計画道路

詳細については、都市整備課へお問い合わせください。

(2) 大洲都市計画道路の決定に伴う規制については、都市計画道路の区域内における、新築、増築、改築は、法(都市計画法、建築基準法)の規定により、規制されることになりましたので、ご

協力をお願いいたします。

従って、今後その区域内および隣接する土地に、新築、増築、改築を計画される方は、事前に建築住宅課へお問い合わせください。

都市計画法 建築基準法の主な許可基準

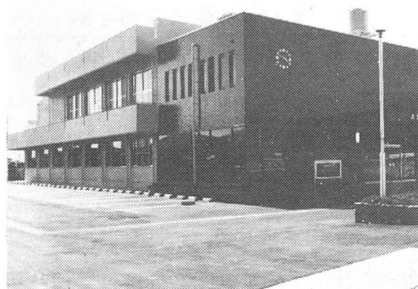
- (1) 階数が二以下で地階を有しないこと。
 - (2) 主要構造部が、木造、鉄骨造、コンクリートブロック造その他これに類する構造であること。
- 詳細については、建築住宅課へお問い合わせください。

活力ある農村経営を

大洲市農村環境改善センター完成



落成式には、近田市長、小泉市議会議長をはじめ関係者多数が出席し、市長は、「この建物は、活力ある農村経営と、地域の個性を生かす生活環境を整えるための施設です。地域の連帯を深める各種活動の場として、十分に活用していただきたい。」とあいさつし、オープンを祝いました。



農村総合整備モデル事業の一環として、新谷に建設が進められていた大洲市農村環境改善センターが完成しました。

昨年八月に着工し、総工費一億九千七百三万円、鉄筋コンクリート造二階建、延床面積一、〇六八平方メートルの同センターには、一階に展示ホール、保健室、事務室、和室会議室、講座室、中会議室、調理実習室、生活研修室、二階に、ステージ付多目的ホール、農事研修室兼図書室があります。

理、生活改善、コミュニティの場として利用されるなど、きめこまかい、幅広い活動が推進され、明るく住みよい農村づくりの役に立つものと期待されています。

よりよい環境を求めて

環境週間 6月5日～11日



わたしたちが望む暮らしやすい快適な生活環境とは——まず、さわやかな空気、静けさ、緑あふれる公園、清らかな河川

そして何よりもゴミのない清潔な町など、いろいろあげることがあります。しかし、このような快適な環境も、ただ待ち望んでいるだけでは、なかなか実現しません。

ことに地域の、近隣社会の環境美化は、そこに生活するわたしたち自らの心くばりとお互いの協力が必要です。六月五日は「世界環境デー」です。わが国ではこの日から十一日までの一週間を「環境週間」としております。ことしのテーマは「よりよい環境を求めて」です。

身の身近な環境問題に、目を向けてみましょう。大洲市の運動目標は次のとおりです。

- 自然環境を保護し美しい生活環境づくりに努めましょう。
- 捨てない、こわさない、よごさないの心がけで自然を守り、豊かで美しい郷土をつくりましょう。
- 企業や事業所の施設は公害発生のおそれはないか総点検を行い、公害のない快適な生活環境をつくりましょう。
- 有害植物（セイタカアワダチ草、ブタ草など）の除去と繁殖防止につとめましょう。
- 山や川にゴミを捨てないようにしましょう。

ふだんから防災体制づくりを

六月は梅雨シーズン。長雨や集中豪雨などによって地盤がゆるみ、がけ崩れや地すべりが発生しやすくなります。

勾配が三十度以上ある「がけ崩れ危険区域」に家が五戸以上あるところは全国で約六万四千ヶ所もあり、約百万戸が危険と同居しています。

がけ崩れは、一瞬にして家屋、人命が失われる恐い災害です。昭和四十五年から昨年までの十年間に発生した

がけ崩れは五千回以上、死者約七百七十人、負傷者約九百人、家屋の全壊・半壊合わせて一万戸以上という数字がその痛ましさを物語っています。

六月一日から七日は「がけ崩れ防災週間」です。長雨や豪雨のときはもちろん、地震や地震の後の雨もがけ崩れの赤信号。

「いざ」というときに備えて、災害防止のための工事をしたり、避難方法や避難場所などを家族で話し合い、防

災体制づくりをしておくことが大切です。

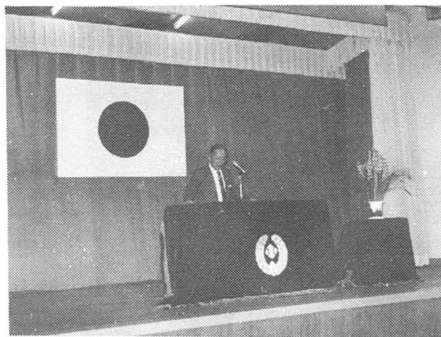
なお、柵づくりや石積みなどの防災工事は、本来そこに住む人々の責任で行うことになっていますが、多額の工事費がかかるなど、個人の力では施工が難しい場合は、国が費用の一部を負担してくれます。

詳しいことは、大洲中央土木事務所または市役所建設課までお尋ね下さい。

80年代に対応した教育を 大洲市教育研究所総会

四月二十五日、大洲小学校において、近田市長、保本八幡

育、同和教育、保健体育の各部会より



このあいさつがありました。

大洲市の教育基本方針に則り、豊かさや安らぎを求める教育に努めて欲しいとのあいさつがありました。

大洲教育研究所長から八〇年代の社会の動向をふまえて、愛媛県および大洲市の教育基本方針に則り、豊かさや安らぎを求める教育に努めて欲しいとのあいさつがありました。

今年度の重点目標の説明があり、各科会に分れて研究討議が行われました。昭和五十五年の大洲市教育委員会教育基本方針は次のとおりです。

- ① たいかい知性と、ゆたかな創造性を育てる。
- ② あたたかい心情と、誠実な人間性を育てる。
- ③ つよい意志と、たくましい体力を育てる。
- ④ 郷土に誇りをもち、郷土を愛する心と、望ましい連帯意識を育てる。
- ⑤ 先哲の里としての伝統を生かし、かわり高い文化を育てる。
- ⑥ 教育諸条件の整備確立をはかり、大洲市教育の進展向上に努める。

不動産取得税の軽減 60日以内に申告が必要

土地や家屋を取得した場合には、不動産取得税が課税されます。このうち、所定の要件をみたす住宅や住宅用土地を取得した場合は、その取得の日から60日以内に申告したときに限り、不動産取得税が軽減されます。この申告は、住宅を建築した場合と新築住宅用土地を取得した場合は、昭和55年7月1日以降から、また、既存(中古)住宅と既存(中古)住宅用土地の場合は昭和55年4月1日以降に取得したものから適用されます。

要件、軽減額など詳しいことは、八幡浜地方局税務課にお問い合わせください。

〇八九四二②四一一
内線 四四・四五

大洲青年会議所25周年記念
NHK文化講演会のご案内

日時 6月29日(日) 2時開演
場所 大洲市民会館大ホール
講師 およびテーマ
飯沢 匡氏 (演劇と人間)
星野義郎氏 (現代技術文明のゆくえ)

〇入場料は無料です。
詳しくは青年会議所へお問い合わせ下さい。
〇 ④ 2111 内線259

課税最低限158万4千円に 市・県民税(個人)の改正

個人の市県民税が昭和55年度から改正になりました。その主なものは各控除の引き上げ等によって、妻と子供二人を扶養している給与所得者の課税最低限が年収一五八万四千円(改正前一四九万四千円)になりました。

また、税負担の均衡などを考え、市民税の税率適用区分と、均等割額の改正がありました。

なお、ご不明の点などについては、市税務課までお問い合わせください。

(1) 個人市県民税の均等割

区 分	改正額	改正前
市 民 税	1,000円	700円
県 民 税	500円	300円
計	1,500円	1,000円

(2) 個人市県民税諸控除

所得控除の種類	改正後	改正前
基礎控除	22万円	21万円
配偶者控除	22万円	21万円
扶養控除	22万円	20万円
老人扶養控除	23万円	21万円
(新設)同居老親等扶養控除	26万円	—
障害者控除	21万円	19万円
老年者控除	21万円	19万円
寡婦控除	21万円	19万円
勤労学生控除	21万円	19万円
特別障害者控除	23万円	21万円

(3) 個人市民税の税率適用区分

税率	課 税 標 準 段 階 区 分	
	改 正 後	改 正 前
2%	30万円以下の額	30万円以下の額
3	30万円をこえる額	30万円をこえる額
4	45万円	50万円
5	70万円	80万円
6	100万円	110万円
7	130万円	150万円
8	230万円	250万円
9	370万円	400万円
10	570万円	600万円
11	950万円	1000万円
12	1900万円	2000万円
13	2900万円	3000万円
14	4900万円	5000万円

六月二十二日は投票日

衆議院・参議院同日選挙

政治の主役は私たちです

みんなこぞつて

きれいな選挙をいたしましょう

投票時間 午前七時から
午後六時まで

不在者投票制度 投票日当日やむを得ない用務などのため投票所で投票できない人は、不在者投票制度をご利用ください。

投票日には受付がスムーズにできるよう、配布いたします投票所入場券を必ず持参して下さい。

贈らない

求めない

受けとらない

きれいな選挙で

明るいまちを

大洲市選挙管理委員会では、今回の選挙から、さらに選挙の的確な管理執行と事務処理のスピード化を図るため選挙人名簿を電子計算機により処理す

大洲市明るい選挙推進協議会
大洲市選挙管理委員会

同和教育

シリーズ

差別の強まりと人々のめざめ

一、差別の強まり

江戸時代の中頃から、このピラミッド型の身分制度は経済的理由や、きびしい差別性からくずれをみせはじめ、百姓一揆も各地で起こるようになってきました。

幕府や藩はあわててこの封建制度のたてなおしをはかり、百姓には年貢の

取りたててますますきびしくする一方部落に対していろいろの「触書」や、^{ふれがき}「捉書」を出して、いっそう身分差別をきびしくしていききました。

愛媛県のある藩でも次のような触書を出して人権を無視し、差別しています。

一、部落民の服装や家にはそれをわかる目印をつけよ。

青年農業者農政懇談会より



五月九日夜、中央公民館において、近田市長、大倉農業改良普及所長を迎えて、大洲市青年農業者協議会の主催により、農政懇談会が開催されました。

市長より「戦後三十年を経た、農家経営も変革期にあり若い人の力で、生産基盤を拡大し、技術を取得して、新しい農村づくりに努力して下さい。」

「い」とあいさつがありました。このあと、三十名の青年農業者を中心に、懇談が行われました。主な内容は次のとおりです。

問 国営パイロットの入植および土地利用方法はどうなっているか。

答 造成後の農地については、地元農家の皆さまに利用していただき、また、利用方法については、団地ごとに営農部会をもうけて、作物の選択などを行いたいと考えています。

問 野菜などの生産量の増加にともない、価格の安定がくずれるのではないか。

答 生産量の増加に対しては、中央市場だけに目を向けず、中央市場と地域内消費の二つの市場を考えて、出荷を考える。

問 農家経営の基盤が確立していない

えてみましょう。

江戸時代の中頃から、全国では凶作や洪水があいつぎ、大飢饉が続発しました。それに伴って一揆も各地で起こるようになり、百姓は土地を捨てて流浪したり、都市に流れ込んだりする者が多数ありました。部落へ流入した人も多く、これが一つの理由です。

又、幕府や藩はこのような世相を背景として、封建的な制度や掟に違反した者を、みせしめとして部落へ送り込んだりしましたが、これもその原因の

ために、労働力が手近な現金収入へ流れているが……

答 新しい農業経営は、時代に対応して、基幹作物の安定化を図り、なおかつ、自分の周囲に視野を広げて、小さなものでも、それを利用するという二面を考えるべきではないか。

問 今の青年農業者は、どうあるべきでしょうか。

答 まず、農業基盤を整備し、規模を拡大し、地域毎に細かいプランニングを重ね、連帯すべきではないか。その他要望として、

○三善地区にカラスが増加しているの

で、何らかの方法を講じて欲しい。

○柳沢中学校、眩東中学校に、夜間照明を設置して欲しい。

○保育園児の給食に牛乳を飲ませて欲しい。

など、活発な意見交換が行われました。

一つです。

愛媛県のある村では、藩の重税に耐えかねて直訴しようとした百姓の代表者達が処刑され、その家族が部落に追いやられた例や、部落の人との結婚がみつかった人、いさかいで村八分にされた人が部落に入られた例などがあり、全国的に同じような例が数限りなくあります。

つづく

—健康管理は十分ですか—

最近、生活環境の変化や、栄養のかたよりなどで高血圧、貧血、肥満などに悩む半健康人といわれる人が、増えてきております。健康は自分自身でつくりだすものです。

愛媛県健康増進センターは、皆さんに健康で豊かな生活を過ごしていただくために、コンピューターを使用して多項目の検査(尿、血液、血液化学、胸部レントゲン、血圧、心電図、眼底など)を短時間でおこなう、専門の医師、栄養士、保健婦、運動指導員が、一体となって診断と指導にあっています。

年に一度は、自分の健康を確認してみましょう。

市民のひろば



愛媛県健康増進センターより

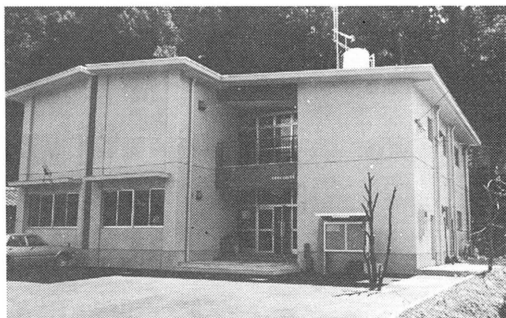
使用料金および時間

種類	料金	曜日	時間
総合健康度測定	8,000円	火曜	9:00~17:00
事後検査 (2回目以降)	1,500円	金曜	
食生活指導	200円	土曜	10:00~15:00
トレーニング 施設利用	150円	火曜・土曜	9:00~20:00 7月・8月は 9:00~21:00
		日曜	13:00~16:00

申し込み、お問い合わせは、最寄の保健所、または直接センターへどうぞ。

○愛媛県健康増進センター
松山市末広町(県立中央病院西隣)
☎(〇八九九) 四五一八〇〇八

大川公民館完成



四月七日、大川地区のコミュニティ活動の拠点、大川公民館が完成しました。

国庫補助と国民年金の還元融資を受けて建築されたこの建物は、総工費五

年賀はがき寄附金

大洲幸楽園へ

昭和五十四年度のお年玉つき郵便はがき寄附金の配分がこのほど決まり、大洲市では、大洲幸楽園(西大洲)へ三五〇万円が配分されます。

この寄附金は、毎年郵政省が発行している寄附金つき年賀はがき(二二円)に附加されているもの(寄附金二円)

千万円、鉄筋コンクリート造二階建、面積は五〇九平方メートルです。一階には事務室、和室、図書室、二階には講義室、調理実習室などがある近代的な建物です。

今後は、ここを中心として、さらに幅広い活動が行われるよう、住民から期待されています。

合理的な生活を

消費生活モニター委嘱

五月十二日中央公民館で、昭和55年度大洲市消費生活モニター二十名の委嘱式が行われました。

消費者モニターは、消費者の意見や要望などを吸収し、行政面や業界に反映させる仕事をしていくものです。消費生活に関する意見や苦情があるときは、各地区のモニター、または、市商工観光課へご連絡下さい。

委嘱した各地区の消費生活モニター

で、配分先及び配分額は郵政省審議会の答申を得て、郵政省が決定し、学術医療及び社会福祉団体等に配分されることになっています。

四月二十三日に松山中央郵便局で配分された寄附金は、幸楽園の洗濯場新築費と洗濯機購入費にあてられます。これによって、入所者の衛生管理が十分に行なわれると思います。

は、次のかたがたです。(敬称略)

肱南地区 忽那博子 ☎3715

高見フミ ④3520

松井満子 ③4726

白石成子 ④6246

新田雅子 ④5465

西尾ちどり ④4756

肱北地区

松本早苗 ⑤2643

田丸美恵子 ④5831

佐々山和子 ④2891

城ノ戸恵子 ④4275

窪久江 ④3730

平野地区 松中シゲ子 ③3145

南久米地区 井上光子 ④7202

菅田地区 谷本幸美 ⑤5103

大川地区 山首民恵 ⑦7484

柳沢地区 中野貞子 ⑤8266

新谷地区 二宮智子 ⑤0501

三善地区 富永香代子 ⑥1257

八多喜地区 上田芳加 ⑥0629

上須戒地区 神山寿子 ⑥0389

広報おおずの係より

「広報おおず」の係では、市民の皆さんの声を、市政に生かすために、ご意見、要望等を募集しております。

あて先 大洲市大洲六九〇一

大洲市役所市長公室内

広報おおず「市民のこゑ」係

必ず住所、氏名、年齢を明記してください。



中国婦人代表団

大洲の酪農を視察

親子三代にわたって、酪農経営を続けている菅田町の城戸安博さん方に、四月二十三日午後、中華全国婦女連合会（羅琮琿議長）の一行二名が訪れました。

昭和五十四年度の「日本農業大賞」（酪農部門個人の部）を受賞した城戸さんの酪農経営の実際を熱心に見学したあと、城戸さん宅にて、しほりたての牛乳で乾杯し、酪農経営の苦労話、家族のこと、生活風土の相違などについて歓談し友好を温めました。

おかあさんありがとう

第28回母の日のつどい



母親の日ごろの苦労と、まごころに感謝し、明るい家庭、住みよい地域を願って、母の日の前日にあたる5月10日に、中央公民館で母の日の

これからも、母として、妻として、家庭で、社会で、その役割を果たして欲しい。とあいさつがありました。

このあと、各方面で活躍され子供を立派に育てられた優良母親に、教育委員会池田委員長より表彰状を、地区婦人会、青年団からは、記念品や花束が贈られ、つづいて、小中学校の生徒より、おかあさんありがとう、と作文の発表がありました。

優良母親として、表彰されたかたは次のとおりです。

中村 米澤フサノ（七〇才）
五郎 石村フキエ（八四才）
大川 餘家 道子（五九才）
柳沢 中村 立子（六三才）
八多喜 田苗シノブ（七〇才）
上須成 梶谷喜美愛（八〇才）

中央公民館の活動

中央公民館長 村本 喜計

中央公民館は「心のかようふるさとづくりをめざす社会教育の推進」に取り組んできましたが、本年度の重点目標は、

- 一、豊かな心を育てる社会教育の展開
 - 二、社会教育推進体制の確立
 - 三、同和教育の推進
 - 四、文化の振興
- また、上記の重点目標を実現するための努力目標は、

- 一、たくましい少年の育成
- 二、若き溢れる青年の育成
- 三、自主創造の生活をめざす成人教育
- 四、生きがいのみみだす高齢者教育
- 五、時代の変化に即応した公民館経営
- 六、差別のない社会づくり
- 七、歴史と伝統を生かし、かおりたか

以上七項目をあげて、各種団体の協力を得、各種行事に取り組みることとしております。なお本年度の学級開設計画は、青年学級一、家庭教育学級一、婦人学級二、高齢者教室一、成人学級一、計七学級を開設致します。

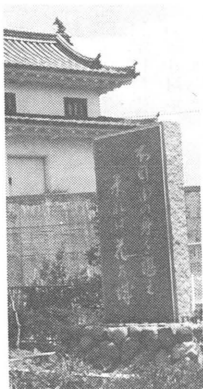
四年、中学のPTA会員
三、開設期間 昭和五十五年七月から同五十六年二月まで（六回開講）
四、会場 大洲市立中央公民館
五、学習内容 テレビ、ラジオ、映画の視聴による共同話し合いと助言者、講師の指導等
開講中の視聴にとどまらず、それらに関連する番組の視聴を家庭内でつとめて日常化させ、これらの視聴から生じた問題点等も開講時の視聴および話し合いに関連させて考えあうようつとめることにしています。

◎PTA大志
一、目標 子供を健全育成するために父母や教師が一体となって、子供の学習環境を整えてやらねばなりません、この目的を達成するために、PTAの積極的な参加をすすめて、健全な家庭づくりと豊かな人間性の啓発に努める。

二、対象 市内各校区の小学校一年

市民会館前に記念碑

大洲市身体障害者協議会



大洲市身体障害者協議会は、身体障害者福祉法施行三十周年を記念して、市民会館前、茅綿橋下に記念碑を建立しました。

五月一日、関係者出席のもと除幕式が行なわれました。碑には、「不自由の身を堪え来れば花乃城」と刻まれています。

ありがとう運動

大洲商工会議所では、青年部会を中心として、六月一日より一ヶ月間、「ありがとう運動」を実施することになりました。

温かい心の交流を目指して、この運動を進めることになりましたので、皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

大洲市のイメージ・アップのためにも、心のかよう言葉使いを励行し、それを態度で表わし、気持よく、「ありがとう」と言う習慣を身につけましょう。



6月1日～7日 水道週間

水の大切さは、いまさらいうまでもありません。もし、水道の水が止まったら、わたしたちの生活は即座にマヒします。家庭で、学校で、病院で、工場で、いたるところで立ち往生ということになります。

その反面、わたしたちは水道の便利さに慣れて、ややもすると、ふだんは水のありがたみをそれほど感じないで暮らしています。

6月1日～7日は、水道週間です。この機会に一度、暮らしの中の水について考えてみましょう。

水道の故障は次の水道組合へ

当番日	修理にあたる業者	連絡先
6月1日	内田電気水道設備	☎5-5532
6月8日	久保水道店	☎6-0537
6月15日	淳山水道工事店	☎4-2583
6月22日	猪野水道工事店	☎3-2813・4-2216
6月29日	大塚鉄工事	☎5-0300

相談ごと

案内

次のとおり無料相談をしています。
お気軽にご利用ください。

▼交通事故相談日

とき 6月9日 10時～16時
ところ 〃

▼市役所第一会議室

▼人権相談日

とき 6月20日 13時～16時
ところ 社会福祉協議会事務局

▼心配ごと相談日

とき 6月2日 13時～16時
6月10日 〃

急がれる時は電話をご利用下さい。

☎④ 3794 (玉木)

▼不動産相談日

とき 毎月15日 9時～16時
ところ 宅地建物取引業協会大洲支部(東大洲四〇七 株フヂエダ)

▼家庭児童相談日

とき 毎日 9時～16時
ただし、土曜日は12時まで
日曜日、祭日は休みです。

ところ 大洲市福祉事務所

▼行政相談日

とき 6月16日 10時～16時
ところ 大洲市市民会館

乳幼児健康診査

実施日 該当者

6月3日 昭和55年3月生 ※

6月10日 〃 54年11月生 ※

6月17日 〃 54年6月生 ※

6月19日 〃 53年12月生 ※

6月24日 〃 52年6月生

※は腋南・腋北地区のみ

受付時間 午後1時30分～2時

実施場所 大洲保健センター

まごころの

おくりもの

金一封 菅田町 大内 督健

金一封 菅田町 谷本 沢太郎

金一封 新谷町 武内 泰直

(指定配分)

金一封(八多喜公民館へ)

金一封(八多喜町 岩津 満衛)

金一封(少年自然の家へ)

金一封(新町 清水 隆高)

金一封(菅田喜楽連合会と市社協へ)

一万円(寄付金を大洲清和園へ)

一万円(寄付金を大洲清和園へ)

二万円(寄付金をとみす寮へ)

三万円(寄付金を大洲学園へ)

以上、社会福祉事業のため預託して

いただきましたとうございました。

大洲市社会福祉協議会

新刊図書案内 図書館

図書館利用あんない

日本語の作法 多田道太郎著

古典への飛翔 馬場あき子著

自分のお金をどうするか 野末陳平著

しつけの心理作戦 多湖 輝著

大予言Ⅱ 五島 勉著

日本の薬草全書 中山草司著

峠を歩く 伊藤桂一著

破局に備える 春名 徹著

四国路の伝説 堺屋太一訳

日本の民俗36・37・38・39 武田 明編

伊予の説話資料の研究 小泉 道著

読光年鑑 昭和55年版 読光新聞社編

愛媛年鑑 昭和55年版 愛媛新聞社編

えほん風土記38 愛媛 岩崎書店

各駅停車 愛媛県 愛媛新聞社著

白い椅子 丹羽文雄著

太陽黒点 森村誠一著

千利休とその妻たち 三浦綾子著

お茶を飲みながら 遠藤周作著

心の花ごよみ 生方たつえ著

走れウサギ J・アップダイク著

エネルギー A・ヘイリー著

園芸大百科事典 1 講談社

日本農書全集 2 農文協

現代語訳日本の古典6・14 学習研究社

昭和萬葉集 14・15 講談社

俳人の書画美術 11 集英社

図説日本文化の歴史7 小学館

他19冊

○開館 月曜日～土曜日 午前9時

○閉館 〃 午後5時

○休館 日曜日、国民の祝日、毎月末日、年末・年始

○個人貸出

一回、三冊、15日以内。

所定の「図書貸出券交付願」に記入

押印の上、提出すると登録が済み、

貸出券を交付します。

○グループ貸出

一グループ10名以上で、30冊、30日以内。

所定の「読書グループ貸出願書」に

記入、代表者押印の上、貸出をしま

す。

○図書館の本の利用は、すべて無料で

す。

○調べたいことなどは、お気軽に図書

館へお問い合わせください。

☎ 4-4419

休日

急患診療

6月1日 大洲中央病院 ☎④四五五一

6月8日 〃 〃

6月15日 〃 〃

6月22日 〃 〃

6月29日 〃 〃